

松戸市民

スポーツ情報紙

AGORA

アゴラ

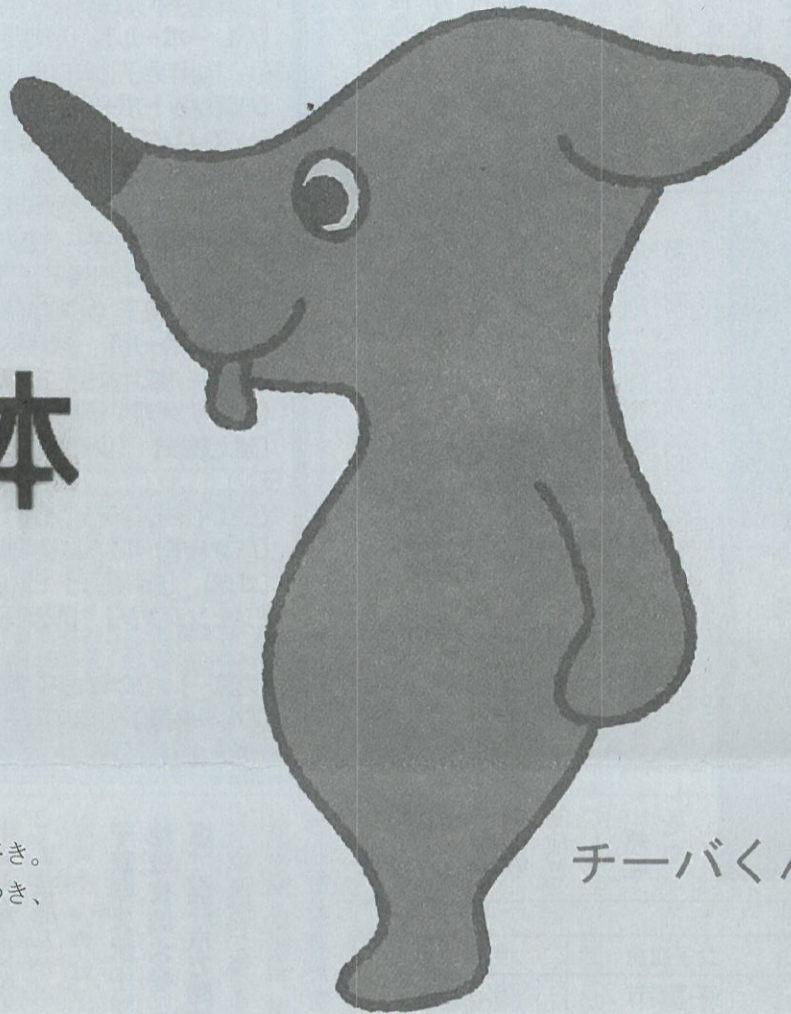
第22号

平成19年 3月27日発行

アゴラとは、古代ギリシャの公共広場のこと。この紙面が皆さんの情報の広場となることを願って名付けました。

編集発行 松戸市教育委員会スポーツ課 〒271-0064 松戸市上本郷4434松戸運動公園内 TEL:047-363-9241 FAX:047-369-4254 E-Mail:mcsports@city.matsudo.chiba.jp

ゆめ半島 千葉国体 2010 今 房総の風となり この一瞬に輝きを 第65回国民体育大会



チーバくん

プロフィール

千葉県に住む不思議ないきもの。好奇心旺盛でいろいろなことに挑戦するのが大好き。未知のものに立ち向かうときほど勇気と情熱がわき、からだがかく輝く。食いつん坊でいたずら好きな面も。

☆国体の目的と性格☆ 国体は、広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上、地方スポーツの振興と地方文化の発展を目的とする、日本最大のスポーツの祭典です。

☆国体の歴史☆

国体は戦後の混乱期中で国民に希望と勇気を与えるため、昭和21年に京阪神地方において第1回大会が開催されて以来毎年各県持ち回りで開催されています。昭和23年第3回福岡県大会から都道府県対抗方式が確立し、天皇杯(男女総合優勝)と皇后杯(女子総合優勝)が創設されました。昭和63年第43回京都府大会から二巡目に入り、全国を東・中・西地区に分けて順に開催しています。

千葉県においては、昭和48年に開催された第28回大会「若潮国体」以来37年ぶり2度目の国体開催となります。

前回の「若潮国体」では「輝く心 輝く力 輝く太陽」をスローガンに掲げ、「親切で明るい郷土づくり、健康なからだづくり、住みよい環境づくり」を3本の柱に県民運動が展開されるなど、新しい郷土づくりの原動力となる大会として成功を収め、県民に大きな自信と希望を与えました。

☆国体の主催者☆

(財)日本体育協会、文部科学省、開催地都道府県の3者による開催です。各競技会については、(財)日本体育協会加盟競技団体と会場地市町村も主催となります。

☆国体の競技種目☆

- ①正式競技 1、水泳 2、ボート 3、セーリング 4、サッカー 5、カヌー 6、ボウリング 7、ゴルフ 8、陸上競技 9、テニス 10、自転車 11、ホッケー 12、ボクシング 13、バレーボール 14、体操 15、バスケットボール 16、レスリング 17、ウエイトリフティング 18、ハンドボール 19、ソフトテニス 20、卓球 21、相撲 22、フェンシング 23、柔道 24、ソフトボール 25、バドミントン 26、弓道 27、剣道 28、山岳 29、アーチェリー 30、空手道 31、なぎなた 32、軟式野球 33、馬術 34、ライフル射撃 35、ラグビーフットボール 36、銃剣道 37、クレール射撃

②公開競技 高等学校野球(硬式・軟式)

☆過去に千葉県選手として国体に出場した選手の中にはオリンピックメダリストも入っています☆ 主なオリンピック出場歴を掲載しています。

①鈴木 大地

ソウルオリンピック100m男子背泳ぎ金メダリスト 第37回島根県「くにびき国体」

第38回群馬県「あかぎ国体」

第39回奈良県「わかさ国体」

第40回鳥取県「わかとり国体」

第42回沖縄県「海邦国体」

第44回北海道「はまなす国体」

第46回石川県「石川国体」

②佐藤 寿治 ソウルオリンピック体操男子団体総合銅メダリスト 第39回奈良県「わかさ国体」

第40回鳥取県「わかとり国体」

第41回山梨県「かいじ国体」

第42回沖縄県「海邦国体」

第44回北海道「はまなす国体」

③室伏 広治 アテネオリンピック陸上男子ハンマー投金メダリスト 第46回石川県「石川国体」 第47回山形県「べにばな国体」

④永田 克彦 シドニーオリンピックレスリンググレコローマスタイル69kg級銀メダリスト 第48回徳島県・香川県「東四国国体」 第49回愛知県「わかしゃち国体」 第50回福島県「ふくしま国体」 第56回宮城県「新世紀みやぎ国体」 第59回埼玉県「彩の国まごころ国体」

⑤関 一人 アテネオリンピック男子セーリング470級銅メダリスト 第51回広島県「ひろしま国体」

⑥高橋 尚子 シドニーオリンピック女子マラソン金メダリスト 第52回大阪府「なみはや国体」



チーバくん



# 松戸市体育協会加盟団体の紹介

入会等の問合せは体育協会事務局まで Tel369-2030

## インディアカ連盟

今年、インディアカ連盟は創立15周年を迎えます。

始めは関係機関等の協力により運動公園体育館や小中学校体育館で「インディアカ教室」を開き、参加者の中からクラブチームが発足しました。現在は会員250名弱、10クラブが活動をしています。インディアカは素手で30cmの真赤なインディ



アカボールをバドミントンコートと同じコートで、高さ185cm〜215cmのネットを挟んでラリーをします。

年2回春秋に松戸市インディアカ大会を開催し、我孫子市・柏市・鎌ヶ谷市・市川市、埼玉県の吉川市・三郷市など近隣市から250名以上の参加があります。松戸市は県内でも2

番目に会員数の多い連盟で、県大会でも優秀な成績で関東大会への県代表で参加しています。

今では年に2、3回「インディアカ教室」を開催しています。今後ますます子どもから高齢者、親子、夫婦で楽しめるインディアカを目指して役員一同努力して参ります。



## 健康体操連盟

平成18年度、松戸市健康体操連盟は創立25周年を迎えました。また、かねてより希望をされていた松戸市体育協会へも加盟ができ、多くの意味で節目の年と

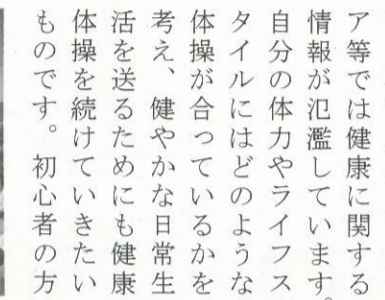
なりました。

さて、健康体操という言葉も時の移り変わりとともに社会に広く認知されるようになり

ました。連盟発足当初は認知度も低く普及のために模索の連続でした。発足当時は数団体だった加盟数も現在では24団体、会員800名を数えるまでになりました。

連盟の活動としましては、恒例行事となりました「春の健康・体力づくりフェスティバル」や各種講習会・教室を開催しています。

関係団体行事への参加協力も行い多くのスポーツ団体との交流もしています。高年齢者、親子、夫婦でもある加盟団体相互の親睦も行っています。昨今の健康意識の高まりに伴ってマスメディア等では健康に関する情報が氾濫しています。自分の体力やライフスタイルにはどのような体操が合っているかを考え、健やかな日常生活を送るためにも健康体操を続けていきたいものです。初心者の方



## 松戸市体育指導委員の紹介

の参加も大歓迎です。どのクラブでも新しく入会する方を心よりお待ちしております。第26回健康・体力づくりフェスティバルを開催します。6月9日(土)9時30分より12時30分 松戸運動公園体育館。

平成18年12月3日(日)に森のホール21にて「第23回千葉県体育指導委員研究大会」が開催されました。松戸市で開催されるのは19年ぶりとなり、県下より約千人の体育指導委員が本市を訪れました。

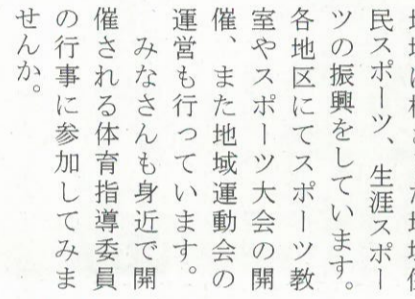
大会の趣旨は、当面する生涯スポーツの諸問題について研究討議し、体育指導委員の資質の向上と地域スポーツのさらなる振興ということで行いました。

松戸市体育指導委員連絡協議会では、「多世代で交流できるコミュニケーション」をテーマに、社会的な要因や傾向、松戸市の現状や特性などを整理し、今後体育指導委員として取り組むべき課題や方向性を打ち出しました。発表終了後は参加者から質問もあり、活発な意見交換も見られました。

また、当日は松戸市在住のテレビ東京アナウンサー 四家秀治氏を講師に招き「スポーツに貴賤はない」を演題にした講演が行われ、参加した体育指導委員は熱心に耳を傾けていました。続いて行われた歓迎の集いでは、聖徳大学附属中学校・高等学校バトン部による演技も行われました。数年前より準備を始めた本大会は体育指導委員同士の絆を深め、万全の準備のもと成功裡に終了することができました。

# 松戸市体育指導委員の紹介

現在市内11地区108名の体育指導委員は、地域に根ざした地域住民スポーツ、生涯スポーツの振興をしています。各地区にてスポーツ教室やスポーツ大会の開催、また地域運動会の運営も行っています。みなさんも身近で開催される体育指導委員の行事に参加してみませんか。



## 19年ぶりの開催千葉県体育指導委員研究大会

また、当日は松戸市在住のテレビ東京アナウンサー 四家秀治氏を講師に招き「スポーツに貴賤はない」を演題にした講演が行われ、参加した体育指導委員は熱心に耳を傾けていました。続いて行われた歓迎の集いでは、聖徳大学附属中学校・高等学校バトン部による演技も行われました。数年前より準備を始めた本大会は体育指導委員同士の絆を深め、万全の準備のもと成功裡に終了することができました。

大会の趣旨は、当面する生涯スポーツの諸問題について研究討議し、体育指導委員の資質の向上と地域スポーツのさらなる振興ということで行いました。

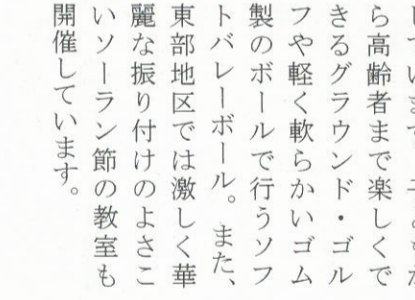
松戸市体育指導委員連絡協議会では、「多世代で交流できるコミュニケーション」をテーマに、社会的な要因や傾向、松戸市の現状や特性などを整理し、今後体育指導委員として取り組むべき課題や方向性を打ち出しました。発表終了後は参加者から質問もあり、活発な意見交換も見られました。

また、当日は松戸市在住のテレビ東京アナウンサー 四家秀治氏を講師に招き「スポーツに貴賤はない」を演題にした講演が行われ、参加した体育指導委員は熱心に耳を傾けていました。続いて行われた歓迎の集いでは、聖徳大学附属中学校・高等学校バトン部による演技も行われました。数年前より準備を始めた本大会は体育指導委員同士の絆を深め、万全の準備のもと成功裡に終了することができました。



## こんな教室もやっています

松戸市体育指導委員連絡協議会では各地区でスポーツ教室を開催しています。子どもから高齢者まで楽しくできるグラウンド・ゴルフや軽く軟らかいゴム製のボールで行うソフトバレーボール。また、東部地区では激しく華麗な振り付けのよさこいソーラン節の教室も開催しています。



## ニュースポーツの紹介

### カロリリング

#### ゲームの概要

カロリリングは、水で行うカロリリングを室内で気軽にできるように考えられた、ニュースポーツです。フロアコートで、1チーム3人でプレイヤーが6個のジェットローラを、コートの先端のポイントゾーンに向け、相手チームのプレイヤーとジェットローラを交互に投球してぶつけ合い

得点を競います。

チームプレーを楽しむスポーツであり、簡単なルールと使いやすい用具で、特別な技術も力も必要としないので、子供から高齢者まで手軽に楽しめるスポーツです。



#### 用具

ジェットローラ(6個)、主体部は直径25.8cm、厚さ4.6cm、重さ3.7kg、裏側にベアリングホイールが3つついていますので、床面を軽快に走行します。色は、赤・黒・黄・緑・青・橙の6色。





# 第58回千葉県民体育大会 男女総合第3位

第58回千葉県民体育大会が平成16年12月から平成18年10月にかけて、千葉県内22市2町1村と福島県の各会場にて開催されました。競技は39競技(冬季2競技、夏季3競技、秋季34競技)行われ、冬季・夏季・秋季大会合わせて11,987名(冬季637名、夏季672名、秋季10,678名)が参加し、市町村対抗で男女総合、男子総合、女子総合の3部門で総合得点を競い合いました。



松戸市の結果は男女総合、男子総合及び女子総合いずれも第3位となりました。男女総合の結果は、第1位が6大会振り4回目の優勝

(写真上ソフトテニス優勝チーム、右アーチェリー優勝チーム)



を飾った船橋市、第2位は千葉市となりました。ここ数年第3位までの入賞市町村は松戸市、千葉市、船橋市の3市のみとなつていますが、残念ながら松戸市は第53回優勝以降総合優勝から遠ざかっています。第58回大会は平成17年度

## 第61回国民体育大会(松戸市在住選手)

### 〈冬季大会〉

- 【スケート(フィギュア)】 [成年男子] 中川雄介(日本大学)
- 【少年男子】 植木俊太(松戸二中) 【少年女子】 小原美咲(東洋女子高) 【少年女子】 横井美帆(慶應義塾女子高)
- 【スケート(ショートトラック)】 [成年男子] 風巻大翼(Kazax)
- 【スキー(ジャイアントスラローム)】 [成年男子C] 藤田洋一(スノーバスターズ)

### 〈夏季大会〉

- 【水泳】 [少年男子B] 森谷俊(松戸一中)
- 【サッカー】 [成年男子] 渡邊健雄(エフエフ市原・千葉ワフ)
- 【少年男子】 畑田真輝(県立柏中央高)
- 【バレーボール】 [成年男子] 鹿田祐太(日本大学) 【少年男子】 伊藤祐樹(市立松戸高) 【少年男子】 矢口周(市立松戸高)
- 【バスケットボール】 [成年女子] 川畑光代(六美レイダース)
- 【レスリング】 [成年男子] 鈴木俊英(県立松戸矢切高) 【少年男子】 桑原惇(八千代松陰高)
- 【ソフトテニス】 [成年男子] 藤原亮二(松戸市役所) 【成年男子】 斉藤広宣(松戸市役所) 【成年女子】 佐藤佳奈(ヨネックス株) 【成年女子】 渡邊晶子(ヨネックス株) 【成年女子】 奥田展子(ヨネックス株) 【成年女子】 八城優子(ヨネックス株) 【少年女子】 平野真子(昭和学院高) 【少年女子】 田邊梨央(昭和学院高)
- 【ソフトボール】 [成年男子] 安井琢磨(国土館大学)
- 【弓道】 [成年女子] 白井洋子
- 【ボウリング】 [成年女子] 張ヶ谷順子(千葉商科大学)
- 【陸上競技】 [少年男子A] 河野良太(西武台千葉高) 【成年女子】 藤澤潔香(ファイテン)
- 【ウエイトリフティング】 [成年男子] 奥山正和(株富士通ドバソトカウゾウ)
- 【ハンドボール】 [成年男子] 西手克臣(東日本フジック健康保険組合)
- 【卓球】 [成年男子] 石川貴陽(TOMAX)
- 【フェンシング】 [成年男子] 斉藤大地(法政大学) 【少年男子】 松田宏平(県立柏陵高)
- 【カヌー】 [成年女子] 斉藤真智子
- 【クレール射撃】 [成年男子] 大川清史

### 千葉県スポーツ少年団 地域交流大会(東葛地区) 松戸市で開催

平成19年1月27日(土)に松戸運動公園

子ども達がスポーツに親しみ、そしてみんなが楽しみながら健康やかに育つ、それが「スポーツ少年団」です。松戸市スポーツ少年団は53団(チーム)あり、2,591名の子供も達が元気にスポーツを楽しんでいます。競技数は14種類ありますが、それぞれの団がそれぞれの目標に向かってがんばって活動しています。みなさんも入団してみませんか。

### 松戸市スポーツ少年団

### 総合成績

順位	男子総合	女子総合	男女総合
1位	船橋市 (147.0)	千葉市 (82.5)	船橋市 (227.5)
2位	千葉市 (131.5)	船橋市 (80.5)	千葉市 (214.0)
3位	松戸市 (103.5)	松戸市 (71.5)	松戸市 (175.0)
4位	柏市 (100.5)	柏市 (70.5)	柏市 (171.0)
5位	印旛郡市 (98.0)	市川市 (60.5)	印旛郡市 (146.0)
6位	市川市 (83.0)	印旛郡市 (48.0)	市川市 (143.5)

### 男女別上位入賞競技種目

【男子】	【女子】
第1位 スケート ラグビーフットボール フェンシング アーチェリー	第1位 スケート 体操 ソフトテニス
第2位 相撲 ハンドボール 銃剣道 自転車	第2位 ソフトボール フェンシング カヌー
第3位 卓球 バドミントン	第3位 テニス バドミントン なぎなた



みました。  
上本郷サッカークラブ  
スポーツ少年団 千葉県  
スポーツ少年団サ  
カール交流大会優勝!  
平成18年8月12日  
(土)・13日(日)に  
千葉県総合スポーツセ  
ンターなどを会場にし  
て行われた千葉県スポ  
ーツ少年団サッカー交  
流大会で、松戸市スポ



ツ少年団代表の上本郷  
SC少年団が県内28チ  
ムの代表を破り優勝し  
ました。1回戦こそ時  
間内での決着がつかず  
PK戦までもつれまし  
たが、2回戦以降はい  
ずれの試合も2点差以  
上を付け勝利し、決勝  
戦も茂原市の東郷スポ  
ーツ少年団を4対2で下  
しました。



# 日韓親善中学生柔道大会

## 日韓共同未来プロジェクト

### 圧倒された韓国勢の 実力の中で得たもの

平成18年8月8日(火)から11日(金)の4日間、大韓民国大邱廣域市にて日韓親善中学生柔道大会が開催されました。この事業はスポーツ交流を通して異国の生活習慣、物事に関する価値観など



への理解を深めることにより国際感覚を養い、同時に競技技術の向上を目指すことを目的に行っており、松戸市と大邱廣域市の中学生によるスポーツ交流は平成元年度から始まり続いています。

実力の差がはっきり表れるものとなりましたが、その原因のひとつにはルールにもありません。今大会は国際柔道審判規定により行われましたが、大邱廣域市の選手は国際試合審判規定による試合を行っているため、国際ルールが当たり前となつています。一方松戸市の選手は講道館試合審判規定(少年規定)で行っているため、日本では禁止されている技への対応や韓国独特な技に翻弄されたところもあつたようです。また、体格や筋力にも差があつたこともありましたが、しかし参加した選手には収穫も多くありま

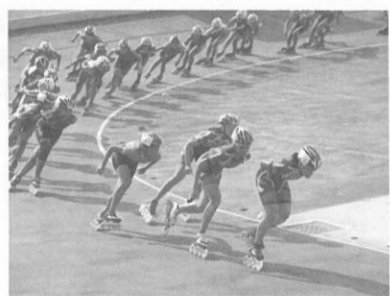


した。国際ルールでの試合経験、力の差の認識そして韓国に新しく友人ができたこと、今大会で選手は日本で経験することのできない多くの経験をすることができたことでしょう。今後、今大会の経験を活かし、精神・肉体・技術を鍛えより一層の活躍を期待します。

### 松戸市インラインス ケート台湾スポーツ 国際交流

平成18年7月21日(金)から26日(水)の6日間、松戸市インラインスケート連盟会長渋谷つよし氏を団長に総勢12名の選手・監督が台湾高雄を訪れました。台湾高雄市のチームとの交流は平成9年から始まり今回で10回目となります。

世界で活躍できる選手を育成するためには、ジュニア選手の国際競技力の向上が重要であり、そのためには世界的にも有名なコーチのいるチームとの交流が必要でした。そのコ



チのいるチームが、インラインスケート競技界で世界トップレベルの選手を輩出している台湾高雄市のチームでした。

期間中は台湾代表選手試合を2日間観戦し、世界レベルの選手の速さやレースを直接観ることができました。また、高雄市のコーチから新技術の特訓を受けられたことは大きな成果となりました。

帰国してから高雄市のチームで学んだ指導練習方法を取り入れ選

手の記録も伸びています。

### 松戸少年サッカー国際交流大会

平成18年11月24日(金)から27日(月)の4日間、韓国選抜チーム(U-12)が松戸市選抜チーム(U-12)と交流試合を行うため松戸市を訪れました。韓国選抜チームは選手30名と監督・コーチ等を含めた総勢36名、松戸市選抜チームは選手30名、監督・コーチ3名、役員19名の総勢52名の参加となりました。両市とも2チーム編成し、25日(土)に2試合、26日(日)に4試合の合計6試合が行われました。結果は松戸市選抜チームの1分5敗という内容となりました。



韓国の選抜チームは170cmを超える選手も多くいる大型チームでしたが、ガツガツ体力にも

のをいわせるプレースタイルではなく、個人技術に自信を持っていたためかスマートなプレースタイルで、U-12世代で重要なボールを正確に止める蹴る蹴る蹴るといって一連の動作がよくできていた印象でした。

交流戦を振り返ると、松戸市選抜チームは不用意なディフェンスラインおよび前線と中盤の開きがあげられます。声を掛け合い、受け渡して対応できるであろうポジションニングの修正は今後の課題として挙げられます。一方攻撃面では、タテ一本でのスルーパスで切り裂いての得点は今回のチームの持ち味であり、あのプレーで一矢を報いたところもありました。

今後は課題を修正しチームの特徴を出せるよう失敗を恐れずチャレンジし、更にレベルアップしたプレーを期待します。

## アジア大会出場選手(松戸市在住選手)

### ①レスリング

第6回アジアジュニア選手権大会

鈴木 美織(松戸ジュニア)

### ②バドミントン

ANAアジアジュニアバドミントン選手権大会

鳥居 彩乃(柏南)

原田 なつみ(松戸六実)

横尾 咲希(常盤平)

木村 瞳(松戸六中)

青木 優子(松戸六中)

### ③バドミントン

アジアU16混合団体戦2006決勝大会

木村 瞳(松戸六中)

青木 優子(松戸六中)

## 世界大会出場選手(松戸市在住選手)

### ①ローラースケート

2006世界スピード世界選手権大会

篠塚 奈知(POWERSLIDE JAPAN)

山本 紳貴(POWERSLIDE JAPAN)

### ②スケート

ISU世界フィギュアスケート選手権大会2007東京

木戸 章之(新横浜FSC)

